

## 【大学間協定留学】 留学報告書

記入日:2022年7月30日

所属学部／研究科・学科／専攻	国際日本学部/国際日本学科
留学先国	フランス
留学先高等教育機関名 (和文及び現地言語)	和文: リールカトリック大学 現地言語: Université Catholique de Lille
留学期間	2021年9月～2022年4月
留学した時の学年	3年生(渡航した時の学年)
留学先での学年	(主に)修士1年生(留学先大学で在籍した学年)
留学先での所属学部等	ESPOL(政治社会科学部) <input type="checkbox"/> 特定の学部等に所属しなかった。
帰国年月日	2022年7月26日
明治大学卒業予定年	2024年3月
<b>留学先大学について</b>	
形態	<input type="checkbox"/> 国立 <input type="checkbox"/> 公立 <input checked="" type="checkbox"/> 私立 <input type="checkbox"/> その他
学年暦	1学期:9-12月 2学期:1-4月 3学期: 4学期: (記入例/1学期:4月上旬～7月下旬, 2学期:9月中旬～2月上旬)
学生数	38500人
創立年	1875年

留学費用項目	現地通貨 (EUR)	円	備考
授業料	0	0円	
宿舍費	4000	540000円	月500€程度
食費	2400	320000円	
図書費	0	0円	
学用品費	0	0円	
携帯・インターネット費	104	14000円	月13€
現地交通費	1600	130000円	大学までのメトロ代と旅行時の交通費( <input type="checkbox"/> 大学まで徒歩・自転車)
教養娯楽費	2800	360000円	旅行費、バレエ鑑賞、レストラン費
被服費	300	40000円	
医療費	200	27000円	保険適用
保険費	1000	140000円	形態:東京海上日動海外旅行保険
渡航旅費	1400	200000円	トビタテ留学ジャパンより渡航補助金
ビザ申請費	100	13000円	
雑費	0	0円	
その他	0	0円	
その他	0	0円	
合計	14000	200万円	トビタテ留学ジャパンより奨学金

## 渡航関連

<b>渡航経路</b>
往路 出発地:羽田 目的地:パリ 経由地: 復路 出発地:羽田 目的地:パリ 経由地:
<b>渡航費用</b>
①往復チケットを購入した場合 航空会社:日本航空 料金:16万程度 ②片道ずつチケットを購入した場合 往路 航空会社: 料金: 復路 航空会社: 料金: ∴合計:
<b>航空券購入方法</b>
<input type="checkbox"/> 旅行代理店(店名: ) <input checked="" type="checkbox"/> インターネット(サイト名:JAL 公式 HP) <input type="checkbox"/> その他( )

## 滞在形態関連

<b>1)種類(留学中の滞在先)(例:アパート, 大学の宿舎など)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 学生寮(寮の名前:Charles Havez) <input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> ホームステイ
<b>2)部屋の形態</b>
<input checked="" type="checkbox"/> 個室 <input type="checkbox"/> 相部屋(同居人数 )
<b>3)共有部分</b>
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> トイレ <input checked="" type="checkbox"/> キッチン( <input checked="" type="checkbox"/> 自炊可 <input type="checkbox"/> 自炊不可)
<b>4)住居を探した方法:</b>
大学の寮の HP
<b>5)感想:(滞在先の感想とこれから留学する人のためのアドバイス)</b>
大学からは遠い、手続きが面倒、お湯が止まる、停電等のトラブルが多い、お墓の横、ですが、規模や寮の構造的には友達を作りやすくとも楽しいです。

## 現地情報

<b>1)留学期間中、病気やケガをしましたか。した場合、どこで治療を受けましたか。(例:現地の病院, 学内の診療所)</b>
<input type="checkbox"/> なし <input checked="" type="checkbox"/> あり(治療を受けた場所:大学の診療所、近くの薬局)
<b>2)留学期間中、学内外で問題はありましたか。あった場合、誰に相談しましたか。(例:留学先大学の相談窓口, 現地の友人等)</b>
<input checked="" type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> あり(問題の内容や相談した人等: )
<b>3)現地の危険地域情報をどのように収集し、どのような防犯対策をしましたか。また、実際に盗難等を含む犯罪に巻き込まれたことはありますか?その際どのように対処しましたか?</b>
ブランド品を持たない、荷物は最小限に、慣れるまでは、チェーンで財布、スマホをバックにつけていました。
<b>4)携帯電話や、インターネットについて、現地での利用・接続はいかがでしたか。(例:寮のインターネット接続が不安定で1週間に1度は全く繋がらない時がある。街にあるほとんどのカフェでは WIFI 接続が可能であったので、寮で使用できない時はカフェに行った。)</b>
現地の友達に SIM を買っておいてもらったので、着いてからはそれを使いました。フランスはデータ通信が安く、月 13€で 70G 使え、接続も問題ありませんでした。大学の Wi-Fi はなぜか接続できず、寮の Wi-Fi も週に一回程度繋がらなくなるので、パソコンもテザリングで使うことが多かったです。
<b>5)現地での資金調達はどのように行いましたか?(例:現地に銀行口座を開設して日本の親から送金してもらった。銀行口座は現地で外国人登録をしないと開設できない。また、クレジットカードも併用していた。)</b>
トビタテ留学ジャパンの送金は日本の銀行口座宛だったので、基本的にはその口座に紐づいたクレジットカードを使用していました。現地の住所があれば銀行口座もできるので、開設はしましたが、現金を使う機会がほとんどない&キャッシュカードの上限が少なすぎるため、スマホの支払い、寮費の支払いにのみ、使用していました。
<b>6)現地では調達できない日本から持っていくべき物があれば教えてください。</b>
出汁の素、カイロは持っていきました。ヒートテックも高いので持っていくといいです。
<b>7)【授業料負担型の方】授業料の支払方法、支払時期等について教えてください。(例:渡航前に自分で指定したクレジットカードで支払った、現地で開設した銀行のチェックで支払った。)</b>

### 学習・研究活動についてのレポート(履修した科目ごとに記入してください)

1)留学先で取得した単位数合計	本学で認定された単位数合計 ※該当項目にチェックのうえ、記入して下さい。
16 単位	<input checked="" type="checkbox"/> 16 単位 <input type="checkbox"/> 単位認定の申請はしません(理由: )
2)履修登録の時期・方法及び履修制限	
<input type="checkbox"/> 出発前 <input checked="" type="checkbox"/> 出発後 <input checked="" type="checkbox"/> 派遣先大学の事務室 <input type="checkbox"/> オンライン <input type="checkbox"/> メール <input type="checkbox"/> その他( ) ・履修の制限はありましたか？ 先着順で、満員の授業は履修できなかったです。	
3)以下は留学先で履修した科目についてのレポートです。今後留学をする人々へのアドバイスも含めてお書き下さい。記入スペースが足りない場合は、A4 用紙で別途作成し、添付してください。	
履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
Agriculture & Rural Politics	農業と農村開発
科目設置学部・研究科	ESPOL,Master 1 Food Politics and Sustainable Development
履修期間	2021 年秋学期
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Blancaneaux Romain
授業内容	農業の歴史から始まり、現在の農村の抱える課題、フードムーブメントや今後の持続可能な農業に関して。
試験・課題など	4000words のエッセイ
感想を自由記入	講義型の授業で、インタラクティブさはあまりなく、意外でした。最後のエッセイ課題が 100% の評価でしたが、分量が多く、かなりつらかったです。

履修した授業科目名(留学先大学言語):	履修した授業科目名(日本語):
European Food and Agriculture Policy	ヨーロッパの食と農業政策
科目設置学部・研究科	ESPOL,Master 1 Food Politics and Sustainable Development
履修期間	2021 年秋学期
単位数	6
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)
授業形態	講義(オンライン)(チュートリアル, 講義形式等)
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回
担当教授	Ricardo Kaufer
授業内容	現在のヨーロッパ各国の食料政策や農業政策について
試験・課題など	与えられたテーマに関してペアでプレゼン(授業時間内に 2 回)。最終レポートはポリシーブリーフの作成で、プレゼンとレポートの両方の評価をもとに、最終成績が出されます。
感想を自由記入	全オンラインでしたが、生徒のみ、教室に集まり、先生がオンラインで参加している日が多かったです。そのためか、多くの時間が生徒同士のプレゼンやディスカッションにあてられていて、あまり知識のない私にはもう少し先生によるインプットがほしかったなと思いました。

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
French		フランス語
科目設置学部・研究科	ESPOL	
履修期間	2021 年秋学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Decottignies Cerqueira Sandro	
授業内容	フランスのラジオを使ったリスニングの練習やフランス語でのプレゼン、会話の練習など	
試験・課題など	授業内でのプレゼンと最後のテストで成績が決まります。課題は毎回出て、文法は出された課題のシートを元に自分で勉強するかたちで、授業中にはほとんど解説がありませんでした。	
感想を自由記入	とてもインターラクティブで楽しい授業でしたが、フランス語での会話力がかなりないといつていくのが大変だと思いました。(クラスはレベル別ですが、私のレベルよりも高い会話力を求められるように感じました。)逆に、文法は何も知らない人もいました。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Area Studies: African Politics		エリアスタディーズ: アフリカ政治
科目設置学部・研究科	ESPOL,L2	
履修期間	2022 年春学期	
単位数	3	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回	
担当教授	Eric TEVOEDJRE	
授業内容	アフリカ各国の政治体制など	
試験・課題など	最後に与えられたテーマについてのグループプレゼンがあり、それが成績に反映されました。	
感想を自由記入	マスターの授業と比べ、授業態度の差が学生によって大きかったです。そのため、グループにやる気のない人がいると、連携がうまく取れず、全体として成績が下がるので注意が必要です。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):
Global Food Politics		国際食糧政策
科目設置学部・研究科	ESPOL,Master 1 Food Politics and Sustainable Development	
履修期間	2022 年春学期	
単位数	6	
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)	
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)	
授業時間数	1週間に 120 分が 2 回	
担当教授	Sabine Weiland	
授業内容	世界の食糧問題、サステナビリティに関わる取組について	
試験・課題など	ペアでのプレゼンと、論述試験で評価が決まりました。	
感想を自由記入	とてもインターラクティブで、学びの多い授業でした。先生のプレゼンも分かりやすく、さらに学生のプレゼンから毎回議論が発展してとても面白かったです。	

履修した授業科目名(留学先大学言語):		履修した授業科目名(日本語):	
French		フランス語	
科目設置学部・研究科	ESPOL		
履修期間	2022 年春学期		
単位数	3		
本学での単位認定状況	単位認定(本学で認定された単位数を書いて下さい)		
授業形態	講義形式(チュートリアル, 講義形式等)		
授業時間数	1週間に 120 分が 1 回		
担当教授	Suzana Elisabeth		
授業内容	過去形、半過去形などの文法、シチュエーショントーク、フランスの歴史や祝日イベントに関する単語		
試験・課題など	自分の国のお祭りに関するプレゼンと、最終テストで評価が決まりました。		
感想を自由記入	秋学期よりは、文法の説明なども多く、分かりやすかったです。相変わらず会話のレベルが高いので、ついていくのが大変でした。		

### 卒業後の進路について

1) 進路 ※3年生以下の方は今後の予定を記載してください(下記 2 以降は記入不要)
<input checked="" type="checkbox"/> 就職 <input type="checkbox"/> 進学 <input type="checkbox"/> 未定 <input type="checkbox"/> その他:
2)進路決定の際に活用したウェブサイト, 書籍, 機関など
特にないです。
3)就職を選択した方は、差し支えなければ内定先を教えてください。また、その企業を選んだ理由も教えてください。(内定を得た企業すべての名前,あるいは入社すると決定した企業の名前のみでも構いません) ※就職活動をこれから始める場合は、差し支えなければ現時点で希望する業界, 職種等を教えてください。
休学して就職活動をする予定です。
4)就職活動中・終了に関わらず、就職活動について感想・アドバイスをお願いします。 (例: 留学中の就職活動へ向けた準備, 帰国後に就職活動を始めるにあたり注意すること等。就職活動を不安に思い, 留学を断念する方もいます。ご自身の経験を踏まえてアドバイスをお願いします。) ※就職活動をこれから始める場合は、留学経験を通して就職活動に対する意識や希望する就職先の変化等を教えてください。
ガクチカとして話せることはたくさんあるので、自信に繋がりました。
5)進学を選択した方は、差し支えなければ進学先を教えてください。
6)進学を志す留学希望者に向けたアドバイス(準備, 試験対策等)をお願いします。
7) その他を選択した方は、その進路を選択した理由と、留学希望者に向けたアドバイスをお願いします。

## 留学に関するタイムチャート

留学するまでの準備、試験勉強、留学中、留学後、特に留学に関連して発生した事項を記入してください。例：語学試験の勉強、選考、出願、ビザ申請・取得、航空券購入、予防接種、滞在先の確保、留学中の中間試験、期末試験、その他イベント等

留学開始年の前年	1月～3月	フランス語勉強、インターン、バイトなど
	4月～7月	フランス語勉強、インターン、バイトなど
	8月～9月	DELTA 受験(フランス語試験)
	10月～12月	フランス語勉強、インターン、バイトなど
留学開始年	1月～3月	トビタテ留学ジャパン応募、選考
	4月～7月	トビタテ留学事前研修、ビザ申請、大学出願、航空券購入、滞在先の確保
	8月～9月	渡航、履修登録、授業
	10月～12月	期末試験、クリスマス休暇
留学/帰国年	1月～3月	履修登録、授業
	4月～7月	期末試験、5-7月スロベニアにてインターン、7月末帰国
	8月～9月	
	10月～12月	

## 留学体験記

この留学先を選んだ理由、留学生活全般について、留学を志す後輩学生へのアドバイスなどを自由に記入してください。

元々フランス語を勉強していたこともあり、フランス語圏で、私の研究テーマである食のサステナビリティが学べる大学で、消去法でこの大学を選びました。リールは学生都市なので、他大学との交流も盛んですし、夜は毎日のように誰かの家でパーティーがあったり、クラブに誘われたりしました。時には自制しないと勉強時間が取れなくなってしまうますが、フランス人に限らず、世界中の友達を作って色々な経験ができるという点では最高だったと思います。また、ヨーロッパは割と安く移動ができるので沢山旅行をできたのも楽しかったです。ただ、大学の授業としては、成績が取りづらい割には授業内容が面白くないものが多かった印象です。語学の授業も、週一回のみで、かなり大人数のため、授業でフランス語が伸びるということはほとんどないと思います。そのため、私は、あまりたくさん授業は履修せず、自分でフランス語を勉強したり、他の授業の予習復習をしっかりするなどして、少なくとも単位はもらえるようにしていました。

留学ははっきり言ってしんどいことの方が多いです。手続きの煩雑さはもちろんですし、言葉の壁を感じたり、ホームシックになることもあるかと思いますが、でも、それ以上に日本では絶対にできない経験がたくさんできます。是非、留学中に「何を達成したいか」「留学後にどんな自分になりたいか」「そのために何が出来るか」を言語化させて、充実した留学生活を送ってください！